

## 朝市を満喫!

3月16日、産業文化会館南側芝生広場で第40回行田軽トラ朝市が行われました。

40回目の開催を記念して、忍城おもてなし甲冑隊やこぜにちゃんなどのゆるキャラが登場。さらに、「第3回行田市地産地消料理コンテスト」の応募作品で、小学生が考案した「青大豆ワッフル」の特別販売や、行田産米日本酒の酒かすで作られた甘酒が振る舞われました。会場を訪れた方は、新鮮な野菜、きれいな花、そして行田産農産物を用いた商品がずらりと並んだ朝市を満喫していました。



## 栄冠は蒲田女子高等学校に

3月27日から4月2日まで、総合公園野球場で第15回全国高等学校女子硬式野球選抜大会が開催されました。

4月2日に行われた決勝戦では、蒲田女子高等学校(東京)と福知山成美高等学校(京都)が対戦し、接戦の末4対2で蒲田女子高等学校が3大会ぶりの優勝を果たしました。監督を笑顔で胸上げる選手たちは、仲間と共に喜びを分かち合っていました。



## 行田の春の風物詩

4月17日、市役所前公園通りで行田春まつりが行われました。

春の風物詩となっている行田春まつり。恒例のささら獅子舞や新・行田音頭が披露された他、今回はよさこいソーランが初めて行われました。また、たくさんの植木や色とりどりの花が並んだ春の植木市では、多くの人が店の前で足を止め、店主との会話を楽しみながら自分のお気に入りのものを買っていました。



## 小さな棋士が盤上で熱戦

3月29日、中央公民館で第4回行田市少年少女囲碁大会が開催され、棋力認定戦や13路盤戦が行われた他、プロの棋士による指導碁や入門教室も行われました。

この大会には、県内外から46人の小・中学生が参加。小さな棋士たちは自分の力を信じて、白熱した試合を繰り広げていました。将来、この大会に参加した子供たちの中から、プロの世界で活躍する棋士が誕生するかもしれません。



## 「きっずプラザ あおい」がオープン

4月12日、水城公園内に地域子育て支援センター「きっずプラザ あおい」がオープンしました。同センターは、主に乳幼児から就学前の子どもとその保護者を対象にした施設で、子供たちが楽しく遊べるスペースを屋内外に設けている他、子育てに関するさまざまな相談を行うことができます。

開館記念式典が行われた後、エプロンシアターやバルーンアート教室など親子で楽しめるイベントが行われ、たくさんの親子でにぎわいました。また、屋外スペースの「ふわふわドーム」や「複合遊具」は子供たちに大人気。時間がたつのも忘れるぐらい夢中になって遊んでいました。

子育て世帯の皆さんが気軽に立ち寄れる施設がオープンしたことで、行田の子育て環境がより一層充実することでしょう。



## 満開の桜の中で春のひとときを

4月5日、水城公園市民広場で「水城公園桜ボンボリまつり」が開催されました。

今回のイベントでは、桜を眺めながらお茶や和菓子を味わうことができる行田大茶会をはじめ、フリーマーケットや忍城おもてなし甲冑隊による演舞披露などが行われ、大勢の方が会場に足を運んでいました。この日は、ちょうど桜が満開だったこともあり、来場者は春のひとときを気持ちよく過ごしているようでした。



## 忍川をきれいな川に再生する第一歩

3月28日、忍川の栄橋～旭橋の600メートルの区間で「忍川クリーンアップ作戦」が行われました。

今回の活動は、日ごろから忍川の美化活動を行っている「忍川環境を見守る会」が開催したもの。参加者は「誰にでも親しまれる忍川にしよう」と、土手に捨てられているごみや木々などを熱心に拾っていました。代表の柿沼幸夫さんは「今後もこの活動を続け、忍川をきれいな川に再生していきたい」と語っていました。